

校友会執行部引き継ぎ会

山形西高校では、他校の生徒会に当たる組織を「校友会」と呼んでいます。西高生が充実した学校生活を送ることができるよう、校友会執行部は会長が中心となり、自分たちで考え（Plan）、自分たちで行動し（Do）、自分たちで振り返り（Check）、自分たちで改善を図っています（Action）。

現3年生が中心だった旧執行部は、「継嚶開来（けいおうかいらい）」をスローガンに掲げ、先輩方が築いてくださった嚶鳴の心を引き継ぐとともに、新しいことにも積極的に取り組みました。校友会三大行事をいずれも成功に導き、各種委員会活動にも活発に取り組みました。また、ボランティア活動にも力を入れ、冬の除雪ボランティア活動（スコップーズ）や、震災復興支援活動（石巻ボランティア）に加え、新たに地域のコミュニティー活動（あいらぶ♡末広 楽市楽茶）の企画・運営にも参加させていただきました。

10月12日（水）、全校生徒が見守る中、校友会執行部引き継ぎ会が本校体育館で行われました。旧執行部メンバーの一人ひとりの活躍ぶりが紹介され、新執行部メンバーが感謝の気持ちを込めて花束を贈呈しました。旧会長はこれまでの取り組みを振り返り、全校生徒の協力に感謝の言葉を述べるとともに、新執行部にエールを送りました。その後、新執行部メンバーが一人ひとり紹介され、新会長がこれからの決意を熱く語り、全校生徒に協力を呼び掛けました。

旧執行部の皆さん、本当にお疲れ様でした。皆さんの熱い気持ちは後輩に受け継がれました。これからの新執行部の活躍に期待します。

